

## 設計主旨

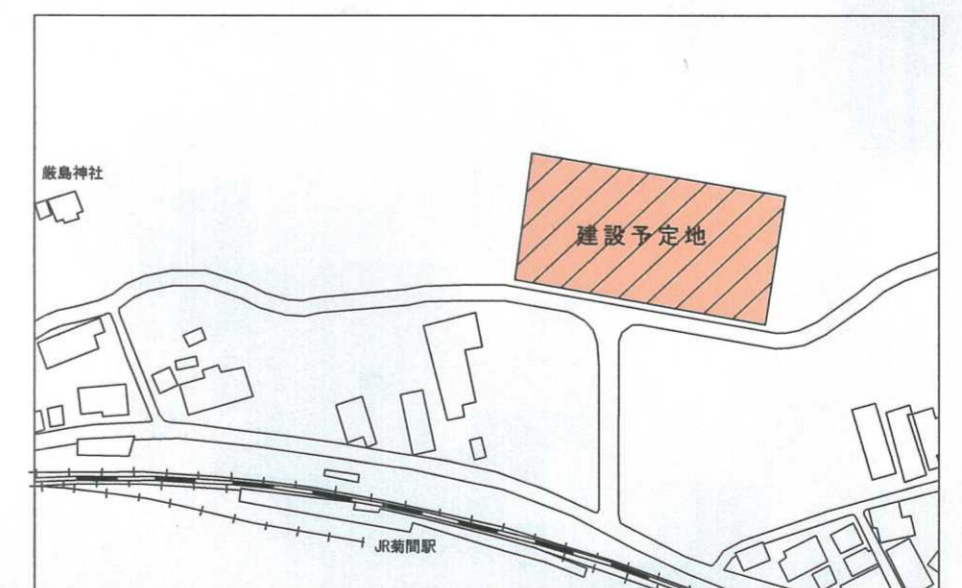
菊間町では、少子高齢化がここ近年で急速に加速している。僕が大好きな菊間祭りでは、全盛期では28台もの神輿が集まり祭を盛り上げていたが、ここ20年で6台にまで減少している。また、お供馬の乗り子がいなくなっていることも問題になっている。そんな菊間町の危機を乗り越えるべく、この菊間町立図書館「しゃてこい」を考案した。

「しゃてこい」は、地下1階が郷土資料館とホースセラピーの施設となっている。歴史を学ぶとともに、お供馬の調教と触れ合いができるエリアとなっている。1階が事務室とカフェ、2階以降が図書館となっている。建物の外側は耐震壁で囲まれており、外観デザインは、菊間町内にある巖島神社の神輿の形と彫刻をモチーフにしている。外側と内側は2mの間隔をあけ、内側は免震構造の鉄筋コンクリート構造となっている。外側と内側には、東京スカイツリーの心柱制震構造でも採用された制震ダンパーを設け、大きな地震が来ても本が崩れ落ちない構造となっている。また、内側の図書館部分はガラス張りで、直射日光の当たらないように外部の構造の隙間から間接光が取れる構造となっている。

直接図書館へと通ずる橋には、清水寺の舞台のような貫構造で、通し貫の端部分には、菊間瓦を用いている。

地域の文化や歴史の継承を図り、町外の方も図書館、ホースセラピー、カフェで楽しんでもらえるような施設を目指す。「しゃてこい」を通じて、菊間町の抱えている問題が解消されることを心から願う。

## 場所



JR菊間駅の近く。車内からは圧巻の景色である。電車の利用者は衝撃を受け、興味をそそられることだろう。

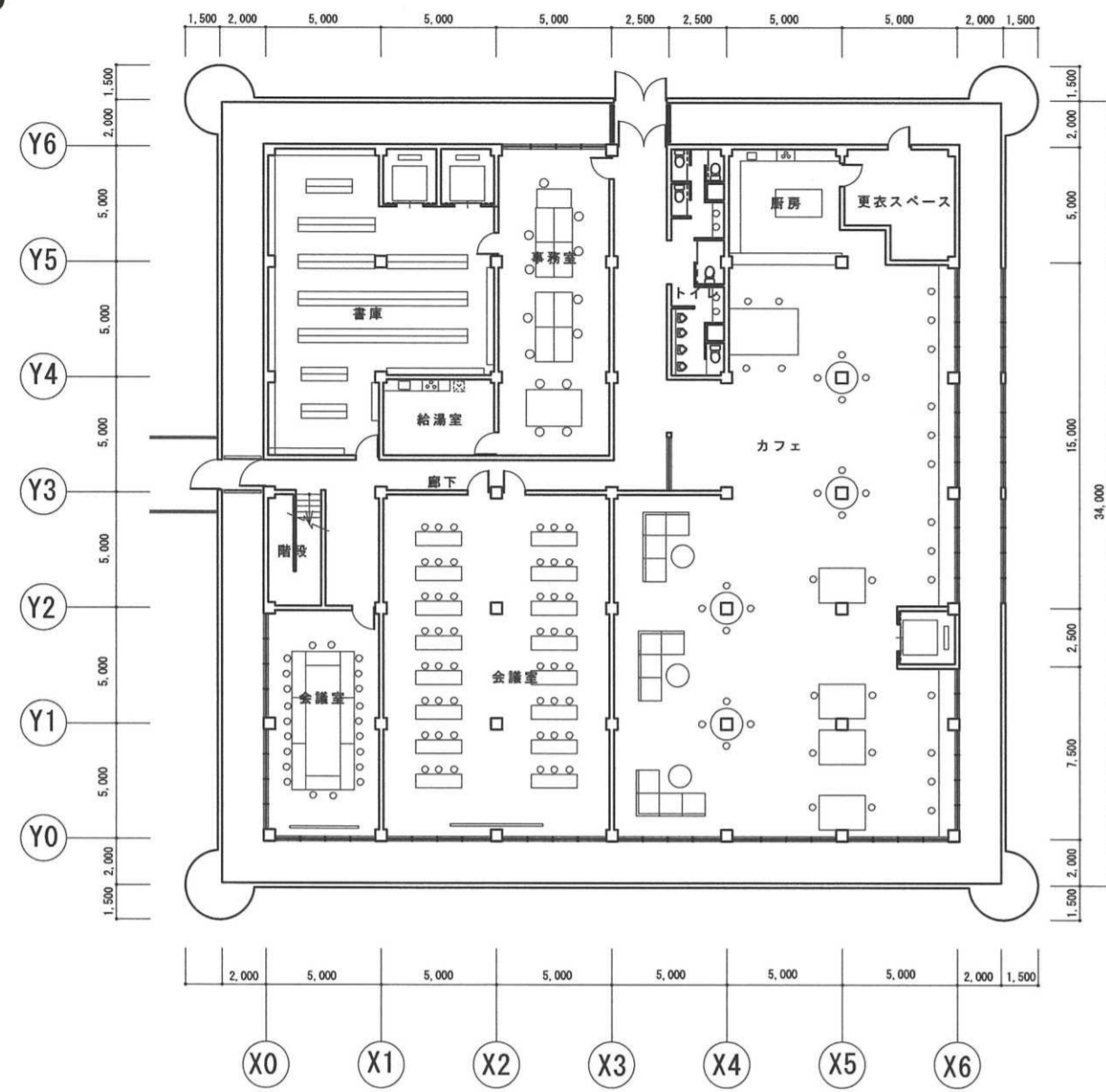
## 菊間町立図書館

# 「しゃてこい」

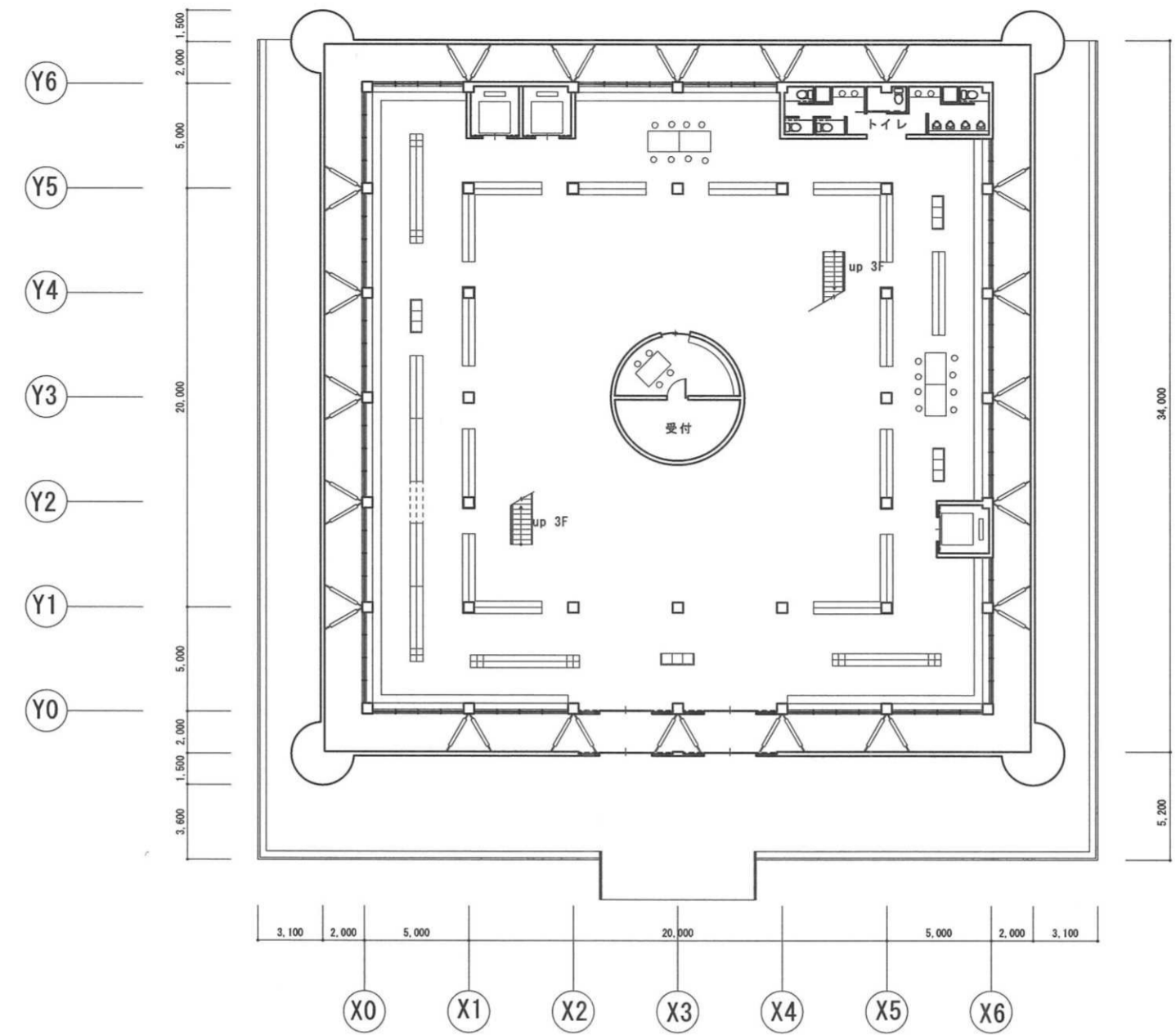
「菊間大神輿でしゃてこいと繁栄する」

※しゃてこいは、菊間祭り特有の掛け声で、神輿を差し上げるときに言う。ここでは、この建物を通じて菊間町を盛り上げていきたいという願いを込めた。

# 平面図

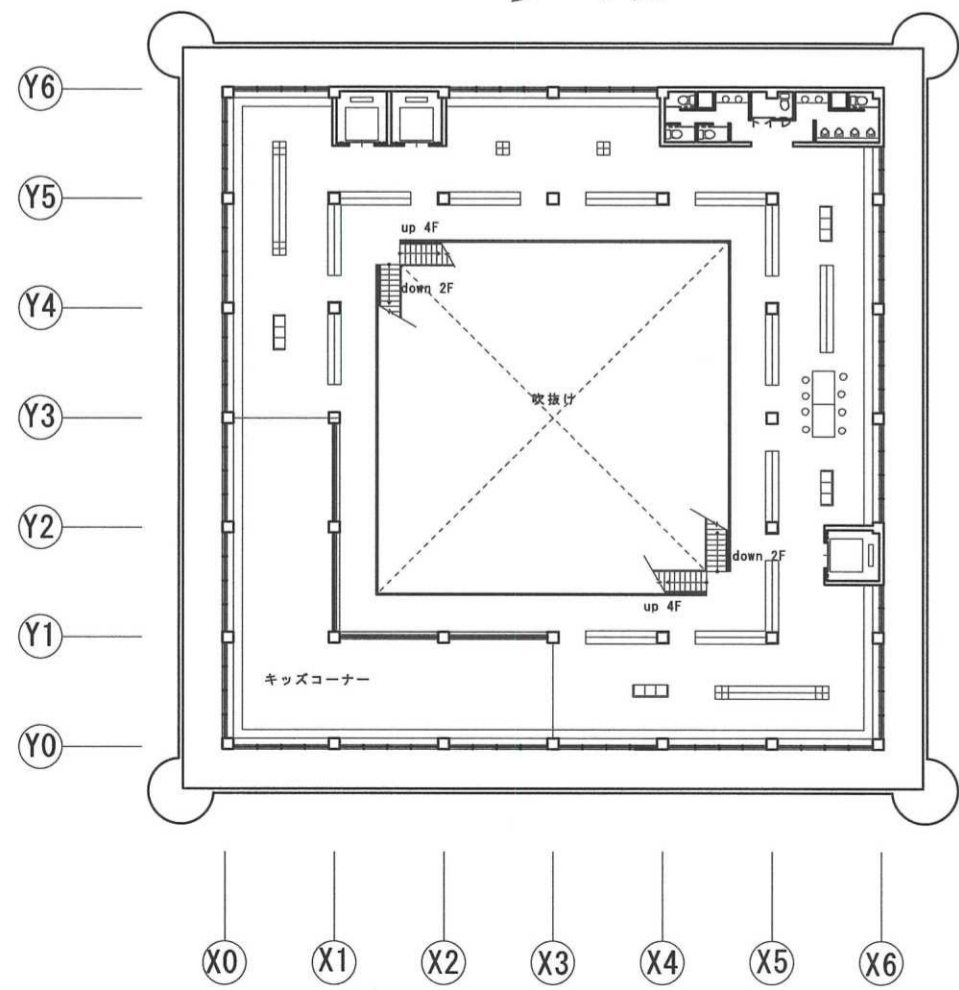


1階平面図 1/300

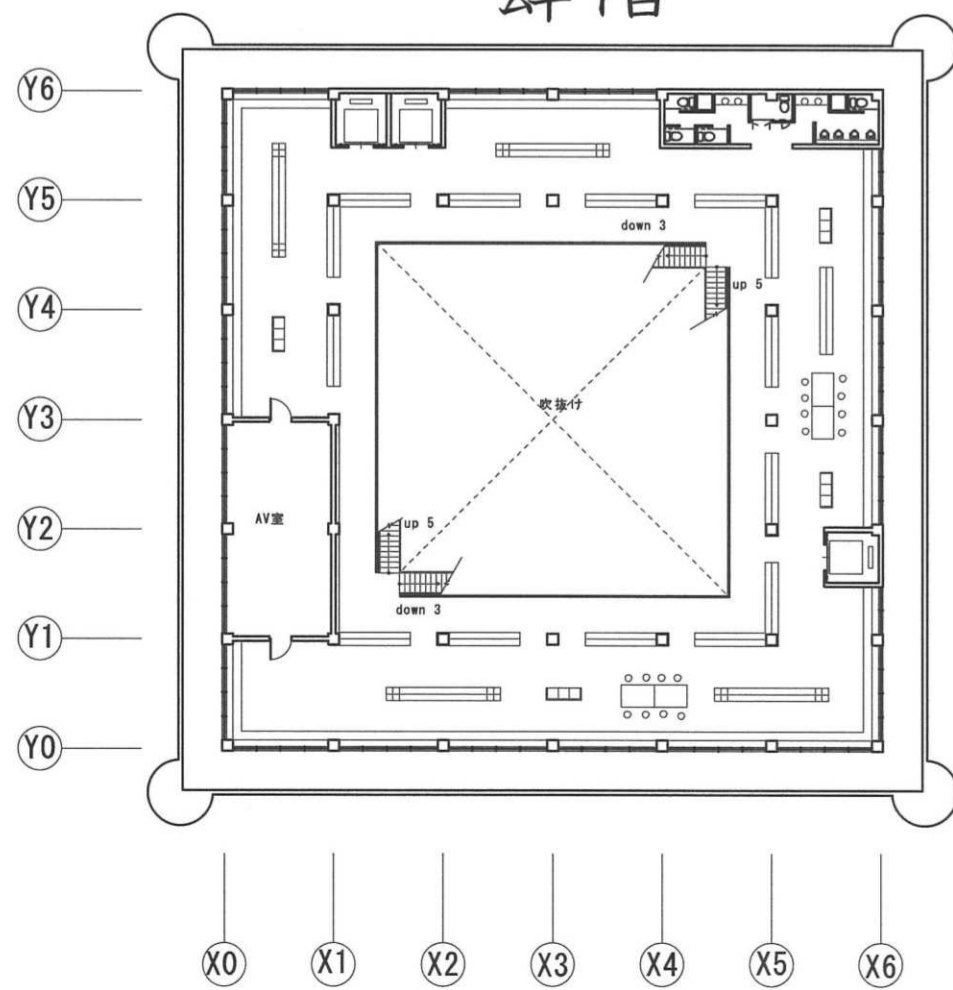


2階平面図 1/300

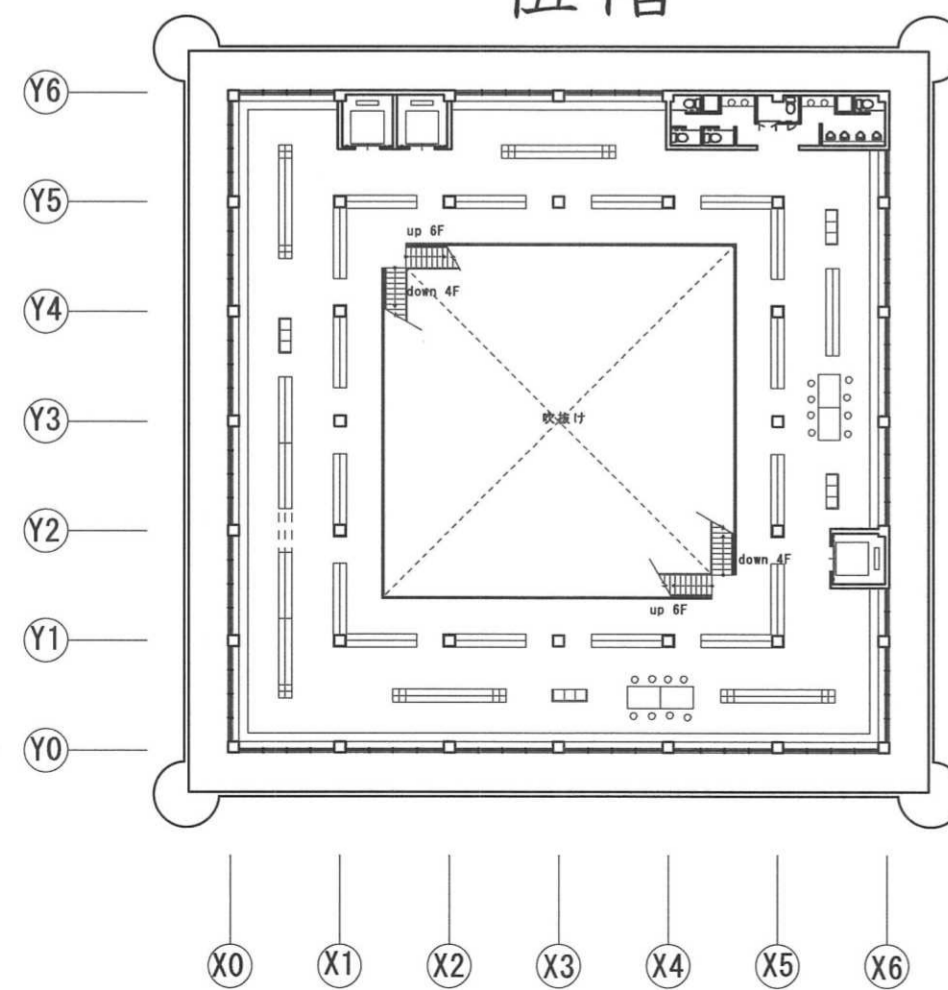
## 参階



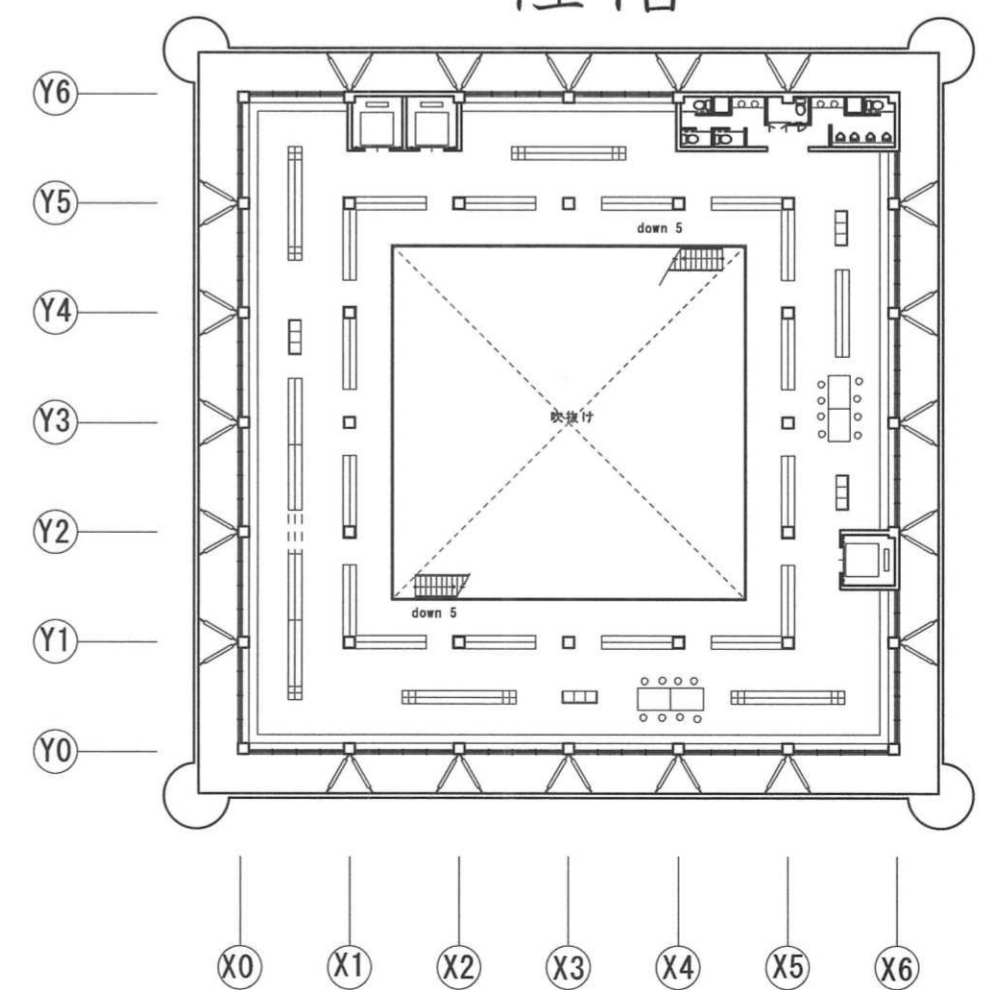
## 肆階



## 伍階

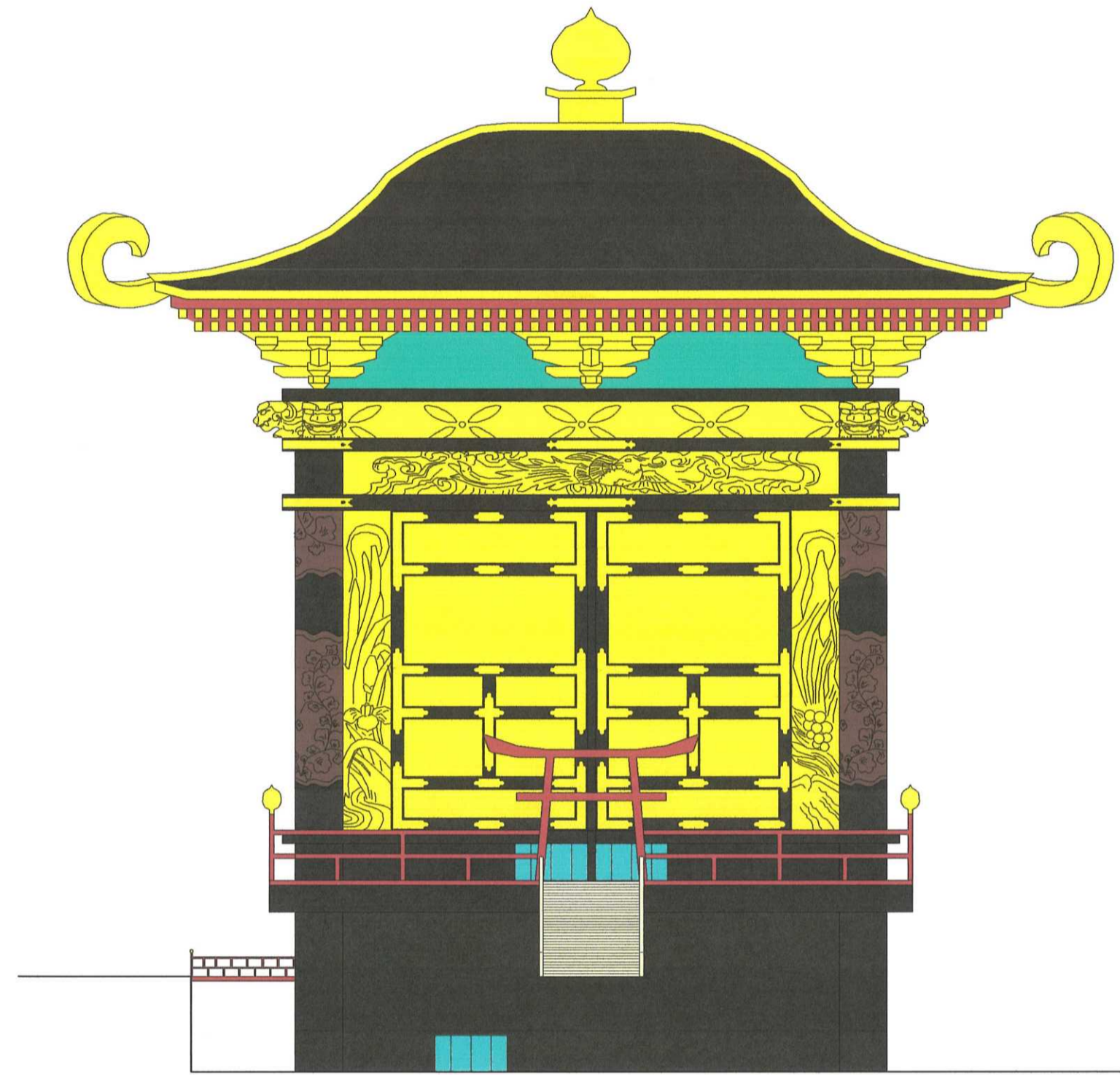


## 陸階

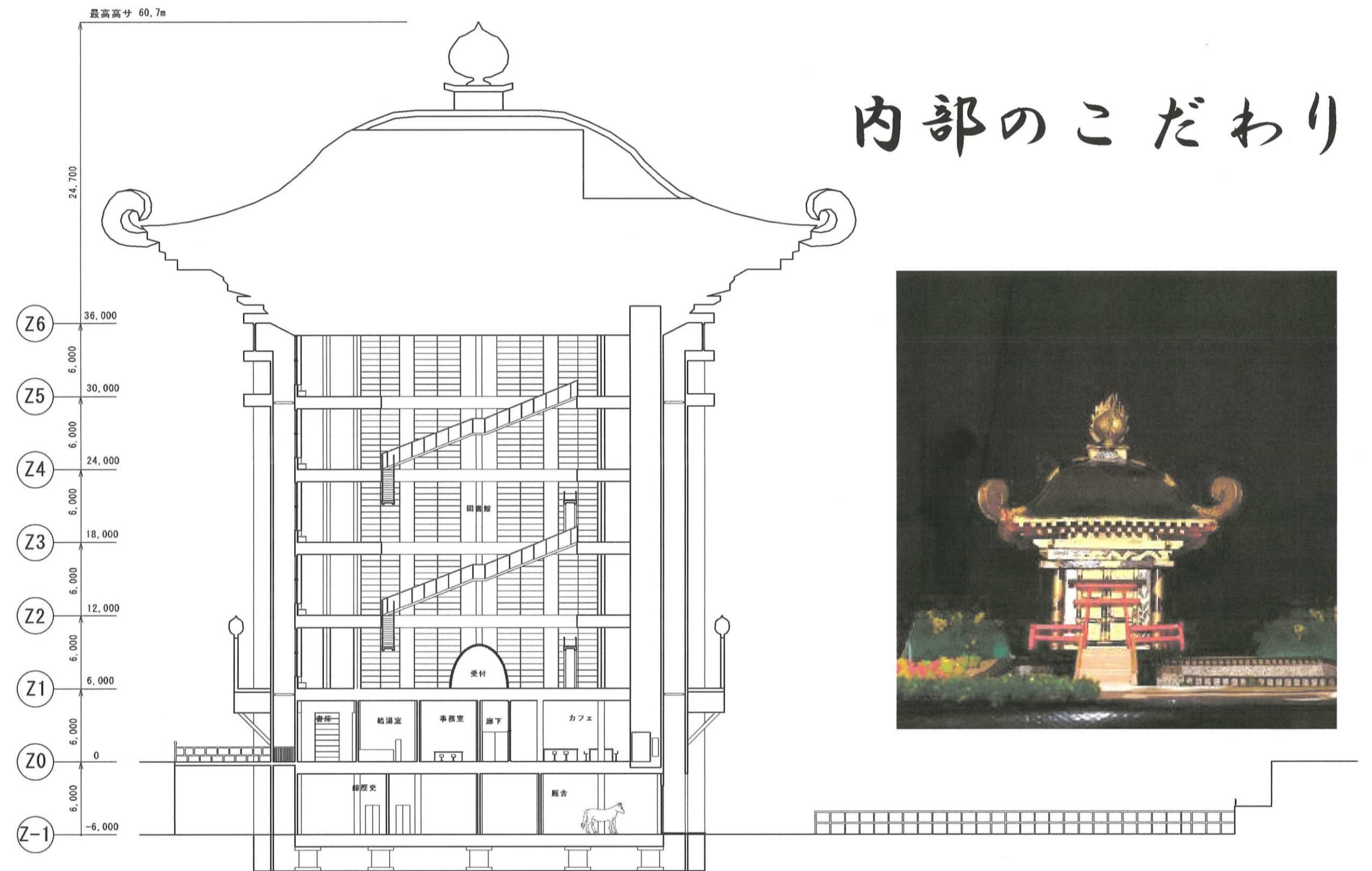


参～陸階平面図 1/350

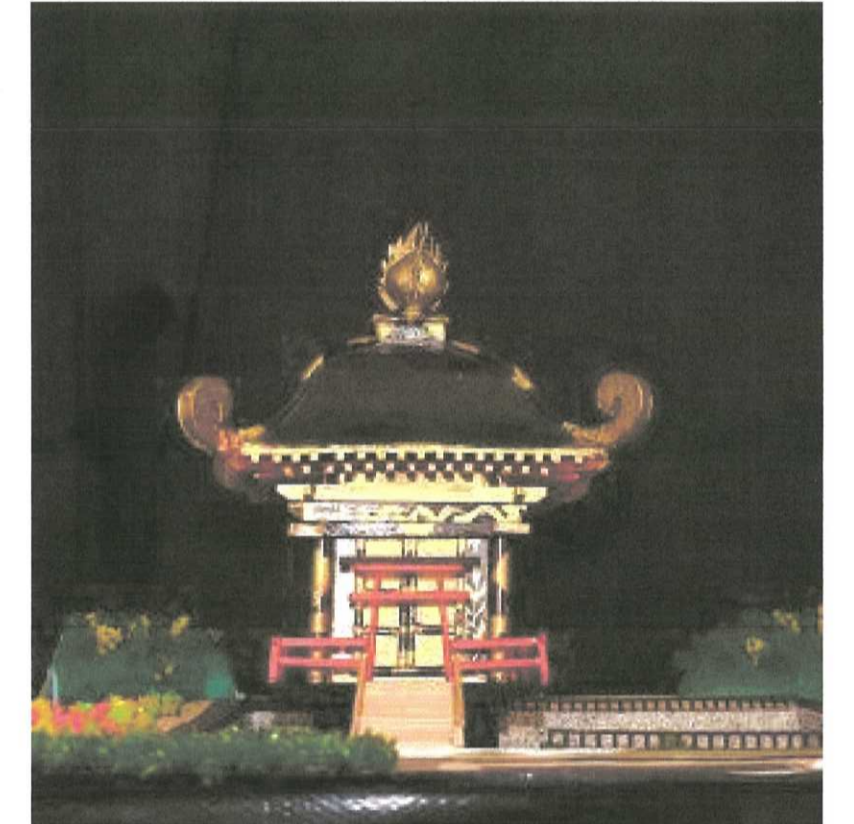
# 内部のこだわり



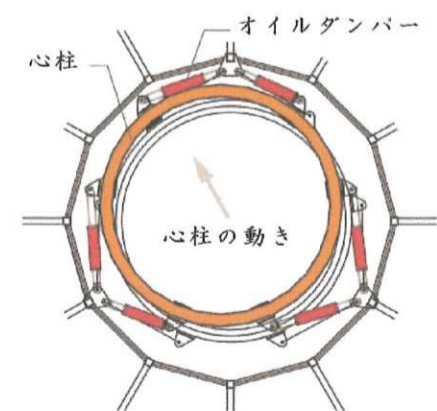
北立面図 1/400



断面図 1/400



## 本が落ちない構造 制震×免震



東京スカイツリーのバンパーシステム

建物の内側と外側には、東京スカイツリーの心柱制震構造でも採用された制震ダンパーを設けている。

また、鉄筋コンクリート造の下には免震構造を設けている。大きな地震が来ても、本棚から本が崩れ落ちることはない。



## 図書館とカフェ



イメージ

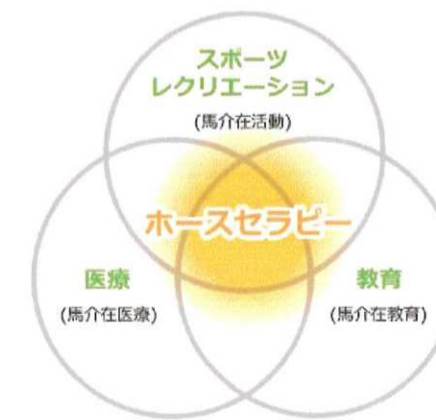
1階のカフェでは、上階で借りた本を、菊間町の農園「芽野歌」のフルーツをふんだんに使ったスイーツとともに楽しめる。



イメージ

和風な外観とは反対に、内装はドイツのシュトゥットガルト市立図書館のようなモダンでミニマルなデザインとなっている。3階～6階は吹き抜けとなっており、インパクトが強く、本で囲われた美しい空間だ。

## お供馬のホースセラピー施設



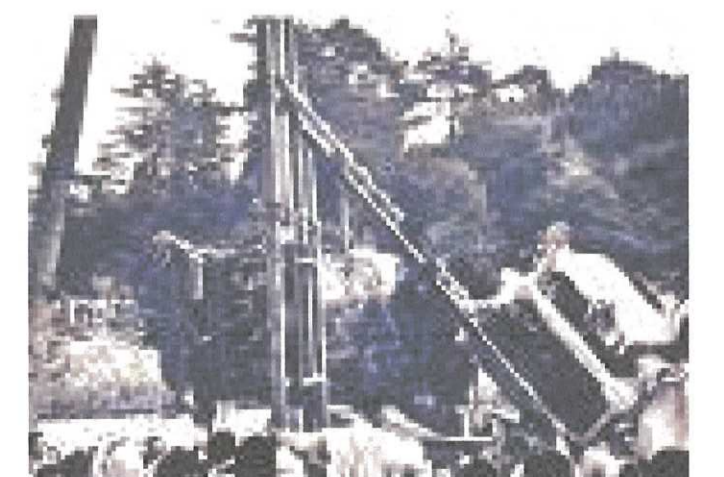
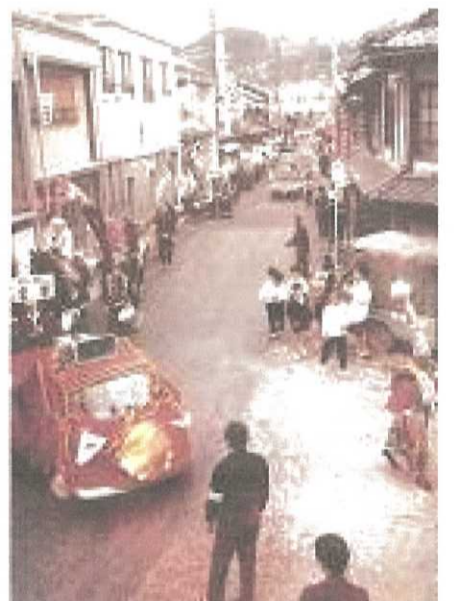
ホースセラピーは、医療、教育、スポーツ・レクリエーションの3つの要素を併せ持つ。しかも心身両面への直接的セラピー効果が認められるといわれている。

菊間町は、祭りで走る「お供馬」が有名である。この施設を通じてお供馬の存続にもつながる。



## 歴史館

菊間町、菊間瓦、菊間祭りなど、様々な歴史の資料や写真を展示している。町内の小中学校での郷土学習を積極的に行い、郷土愛を育む。



# 外部のこだわり



## 図書館への橋

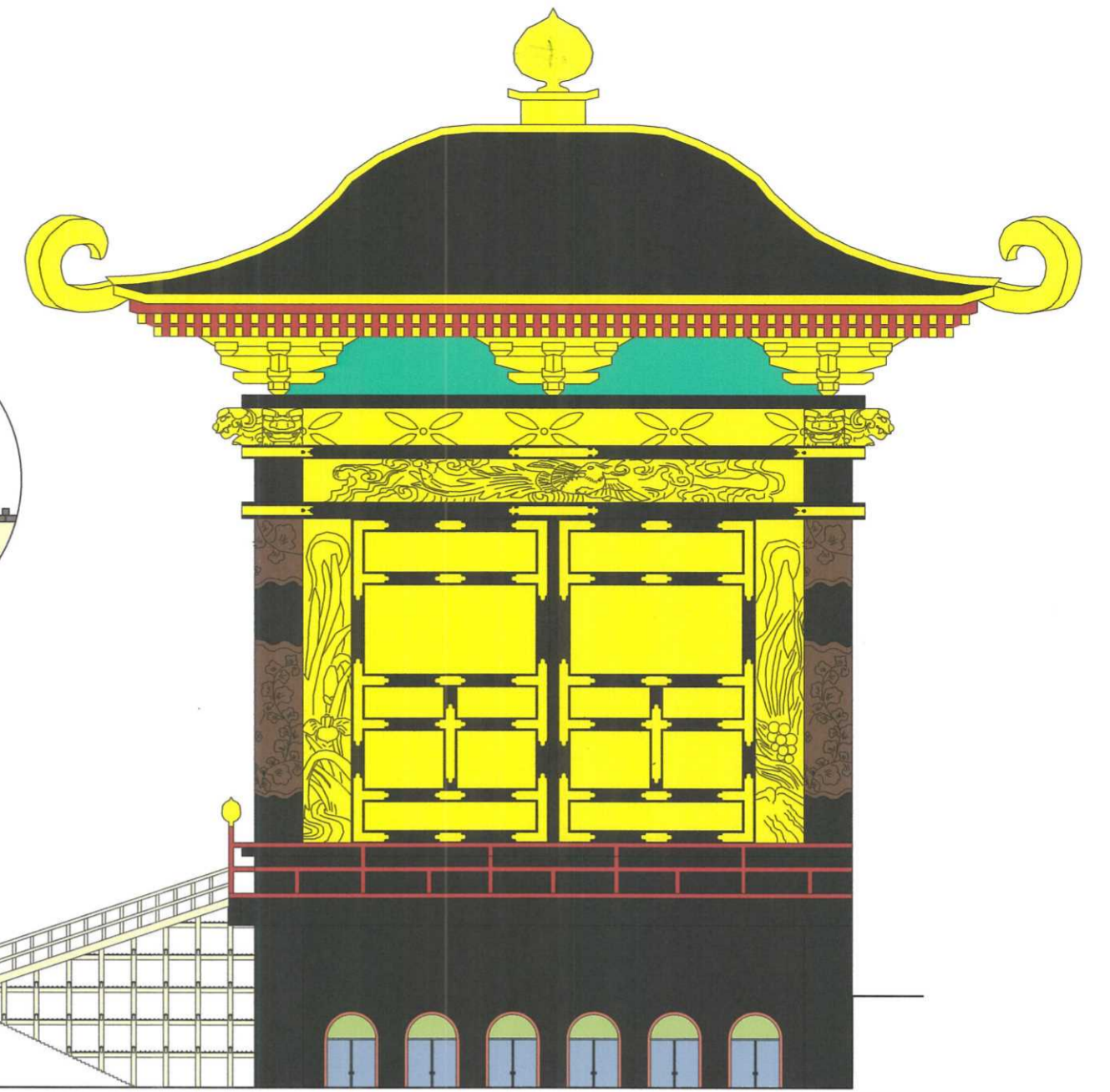
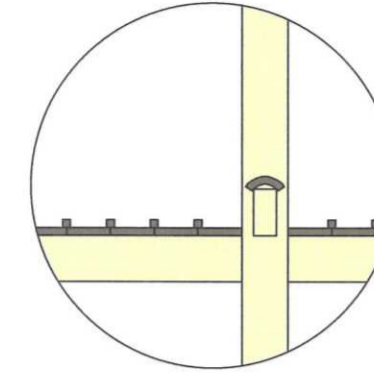


直接図書館へと続く橋には、清水寺の舞台で有名な「懸造り」という伝統工法を用いている。格子状に組まれた木材同士が支え合い、衝撃を分散する。

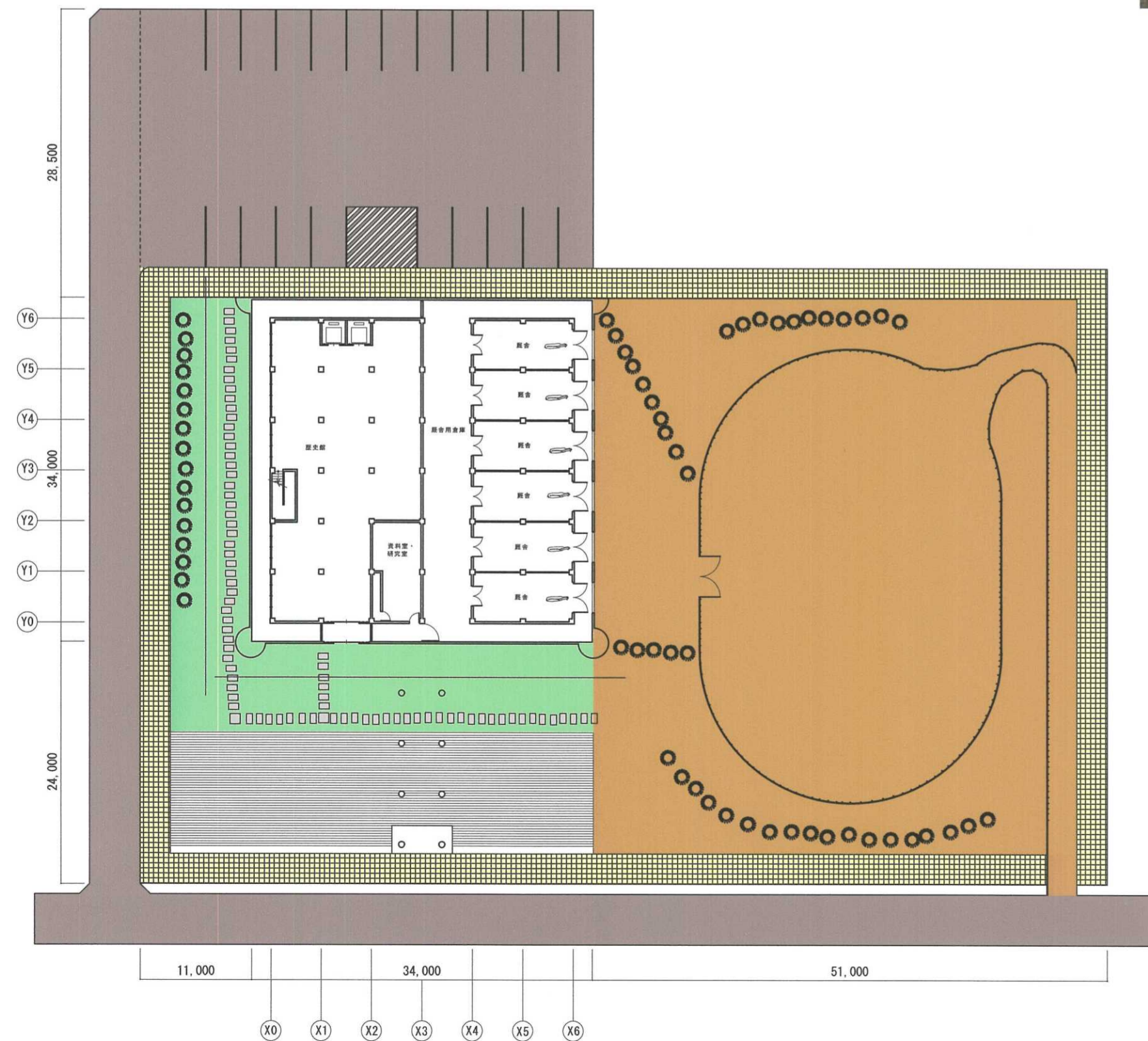
むき出しの木材部分には、柱や貫を菊間瓦で覆う。700年の歴史があり、皇居にも使われた菊間瓦を贅沢に使う。



貫部分拡大図



西側立面図 1/400

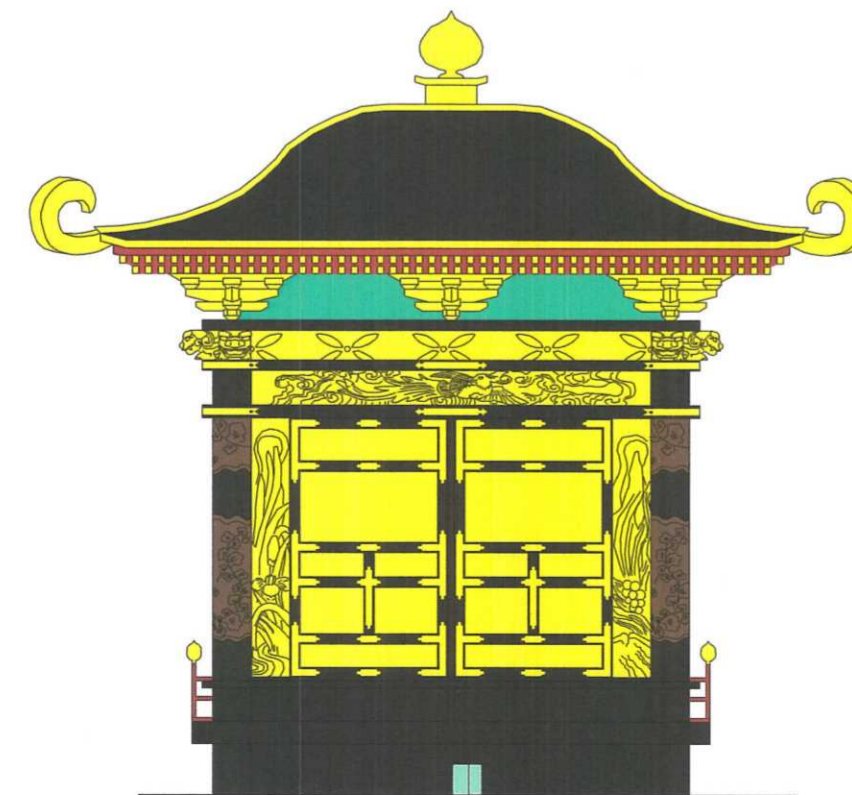


配置図兼地下巻階平面図 1/500

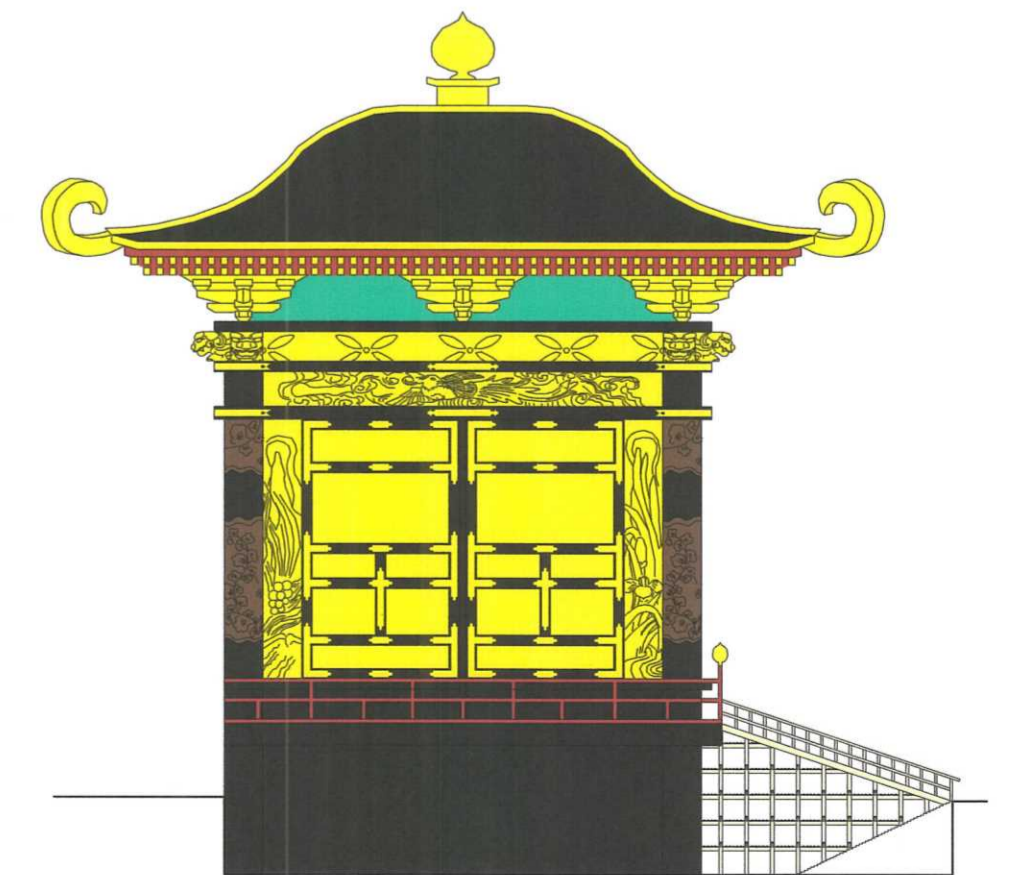


## デザイン

デザインや彫刻のモデルは「しゃてこい」の東側にある厳島神社の神輿である。



南側立面図 1/600



東側立面図 1/600